



あぜみち

www.ja-shinshinotsu.or.jp/

今月号の主な内容

■ニュース&トピックス

- 地産地消の重要性PR石狩地区内農産物の魅力発信
- 寝姿勢圧に違いあり!タイプを知れば眠りに変化

■今月の技術情報

- 土壌水分の維持

■インフォメーション

- お盆休業のお知らせ



【写真】

パティシエ気分でリフレッシュ人気のお絵描きコース体験

JA女性部フレッシュミズでは7月9日、令和8年度の日帰り視察研修旅行を実施した。

＝関連記事7面

8

JA **新**の

令和8年8月号
vol. 793

秋小麦収穫作業時期平年並みに戻る

秋小麦収穫作業



収穫作業する北野氏

村内では7月15日から秋まき小麦の刈り取り収穫作業が始まった。
この日収穫作業を開始したのは、高倉農事組合の北野保氏。昨年は高温が続き、干ばつの影響で例年に比べ3日程早かったが、今年は昨年より3日遅い収穫となった。同氏は「今年は適度な雨に恵まれ、収穫作業開始時期は平年並みに戻った」と話してくれた。

また、7月10日にはJA2階大会議室で令和8年度麦調製貯蔵出荷施設運営協議会を開催。受入体制や精算方法について協議を行い、一日の受入重量は380tに設定し、時差出荷による効率的な集荷を行うことで、取扱量6,500tを見込んでいる。

農産物の生育状況を現地確認

JA役員作況視察



水稻直播新品種空育198号栽培試験圃場を視察する様子

JAでは7月17日、役員作況視察を実施し、内外の農産物の生育状況を確認した。本視察には長屋光一代代表理事組合長をはじめ、JA役職員18名が参加。農産物の作況概要については、生産資材課の宗像政美主任技師から今後の気象推移も含め説明された。

今回の視察では、林知宏氏圃場（黎明）の「水稻直播新品種空育198号栽培試験」を皮切りに、北野保氏圃場（高倉）の「水稻イネドコロオイムシ防除試験」、三品憲一氏圃場（新湧）の「水稻直播えみまる」、当別町中小屋の成瀬一広氏圃場（西高倉）の「てん菜栽培」、竹村清一氏圃場（拓新）の「大豆とよまどか」、長山智貴氏圃場（西原）の「苗箱まかせ施肥調整・栽植密度試験」、白木輝彦氏圃場（中原）の「移植栽培そらざり」、高田興一氏圃場（中篠津）の「甘藷栽培」、城戸泰将氏圃場（中篠津）の「黒大豆新品種十育281号栽培試験」、木野村貴志氏圃場（中篠津）の「ブロッコリー」、最後に当JA試験圃場で各種防除剤試験を視察。合計11力所の村内外圃場を視察し全行程を終了した。

期待有望な新規就農者地域農業への貢献に切磋琢磨

新規就農者激励状伝達式



期待を背負った有望な5名の新規就農者達

JAでは6月26日、JA2階大会議室で令和8年度新規就農者激励状伝達式を開催。昨年からのこれまでに就農した新卒者やUターンなどをした対象者にJAグループ北海道からの激励状を伝達し、JAと新篠津村より記念品が贈呈された。

石塚隆村長並びに石狩農業改良普及センター石狩北部支所の辻敏昭支所長が新規就農者へ激励の言葉を話した。当JAの長屋光一代代表理事組合長からは「かけがえない職業である農業を選んでくれたことに感謝し、縦や横の繋がりを大事にして、ゆくゆくは農業のプロになって下さい」と激励した。

励ましの言葉と激励状を受け取った新規就農者は、JA役職員に見守られる中、新たな門出に胸を張っていた。

なお、今年度の新規就農者は次のとおり。

中嶋 亮太（川上）
鈴木 瞬（高倉）
安田 和希（中篠津）
佐藤 元治（中篠津）
佐藤 一郎（西高倉）

令和9年度以降の水田政策見直しにあたり

新篠津村関係機関中央要請



農林水産省で意見書を手渡す村内関係機関の代表者ら

水稲直播向け新品種の特性と栽培ポイント学ぶ

水稲直播研究会村内外視察研修



生育について説明する宗像主任技師

北海道米「ななつぼしの日」に交流会

北海道米生産者交流会2026



第2部でMCを務めたマツコ・デラックスさんと森崎博之さん

新篠津村関係機関9団体（新篠津村・村議会・村農業委員会・村商工会・新篠津土地改良区・篠津中央土地改良区・新えべつ土地改良区・新篠津福祉会・JA新しのつ）は6月17、18日の二日間、6月12日開催の第2回村議会定例会で採択された「持続可能な水田農業の確立に関する意見書」を持参し、中央要請活動を実施した。

今回の中央要請には、新篠津村の石塚隆村長をはじめとした各団体の代表者ら21名が参加し、「令和9年度以降の水田政策見直し」「米の需給安定対策」「中東情勢や物価上昇に伴う生産資材対策」「食料品の消費税率引き下げへの対応」「農業農村インフラ整備事業の推進」の5項目について要望した。

意見書は、地元第5選挙区の和田義明代議士をはじめとした道内選出議員のほか、農林水産省と国土交通省北海道局の幹部に新篠津村議会の山元米議長が手交。農林水産省では山下雄平副大臣と山本啓介大臣政務官らと意見交換を行い、水田政策見直しに対する農家の不安など、地域の実情について説明した。

新篠津村水稲直播研究会では6月25日、村内外の水稲直播圃場等合計5カ所にて視察研修を実施。会員ら約20名が参加した。視察には、当JA農産部生産資材課の宗像政美主任技師も同行し、苗立数と畝間の間隔や追肥の要否判定など収量安定に向け知識を深めた。

村外視察研修では、大規模に営農している（株）山口ファーム（南幌町）の圃場と機械施設を見学した。同社は77haを代表の山口達矢氏をはじめ家族4人で営農しており、水稲の直播栽培にも10年以上前から取り組み、現在では水稲全面積の8割を直播で栽培する。また、効率的な作業体系や直播栽培圃場の均平や整地方法等についても各作業機を見ながら話を伺った。その後、岩見沢市にある中央農業試験場の水田農業部で水稲直播向け新品種「空育198号」の品種特性や栽培のポイント、「えみまる」との特性の違いや播種量設定について説明を受けた。

本村における令和8年の水稲直播の取組状況（速報値）は、乾田と湛水合わせて全64戸で面積は326ha。今年の新規取組は16戸で、100haの増となっている。

JAでは7月2日、札幌市の札幌教育文化会館にて開催された「北海道米生産者交流会2026」に長屋光一代表理事組合長をはじめ当JA役職員ら合計45名が出席。この交流会は、北海道米の生産者にJA系統出荷の意義や価値について認識を共有することを目的としており、今回は全道各地の生産者約750人が参加した。

交流会の第1部では、ホクレン米穀総合課の柴崎智博課長が北海道米の取組について報告。（株）セブニーイレブン・ジャパンの渋谷克彦氏が基調講演を行った。

第2部では、スペシャルゲストとしてタレントのマツコ・デラックスさんとホクレンアンバサダーの森崎博之さんが登場しトークを展開。第3部ではスペシャルゲストと会場にいる生産者との間でトークセッションが行われ、ホール内は終始歓声と笑い声が絶えなかった。

高温多照で生育平年より早でカメムシ対策入念

カメムシ発生予察全体会議



捕虫網の振り方を指導する宗像主任技師（右）

JAでは7月6日、JA2階大会議室においてカメムシ発生予察全体会議を開催。事務局含め合計31名が出席した。

会議冒頭、長屋光一代表理事組合長は「各種作物はここまで順調に生育している。カメムシは麦刈後に水稲圃場へ移る傾向がある。近年の高温によりカメムシの被害が拡大するなか、今年度は予察回数を1回増やし対策したい」と挨拶した。当JA農産部生産資材課の宗像政美主任技師からは主要作物の生育状況や病害虫発生予察の実施について説明。予察調査で使用する捕虫網の扱い方を実演し、90cmある柄の握りや網の被せ方を指導した。網を振る回数は1調査につき20回（往復10回）で平均値を報告する。

昨年、品位格差に影響を及ぼしたカメムシによる被害を防ぐため、万全な対策を講じて行く。

JAから新篠津小学校3年生へ夏休み前にプレゼント

食農教育子ども雑誌「ちゃぐりん」8月号寄贈



「ちゃぐりん」を手にする
新篠津小学校3年生の児童と木野田課長

JAでは7月10日、新篠津小学校の3年生17名に、JAが食農教育を進める子ども雑誌「ちゃぐりん」8月号をプレゼントした。

この取り組みは、食農教育を深めるための教材として、当JAから毎年夏休み前に新篠津小学校に寄贈している。

今回は3年生の教室にて、当JA営農部営農企画課の木野田崇課長から児童一人ひとりに手渡した。同課長は「この雑誌は食べ物や農業のことが解りやすく書いています。本を読むきっかけにして下さい」と話した。「ちゃぐりん」を手にした児童達からは「プレゼントありがたうございました。いっぱい勉強します」と笑顔で答えていた。

同雑誌は、食と農の学習に役立つ教材で、命・自然・食べ物・健康・農業の大切さを伝え、子どもの教育の推進を目的としている。子ども（Child）農業（Agriculture）自然（Nature）を合成して「ちゃぐりん」と名付けられている。

村再生協令和8年産米「生産の目安」配分結果承認

第16回新篠津村農業再生協議会総会



議案に目を通す出席者ら

新篠津村農業再生協議会では7月6日、第16回総会を開催。会員28名が出席し全5議案について審議した。

同協議会の会長で新篠津村の石塚隆村長の挨拶後、議事に入った。令和7年度事業報告並びに収支決算報告、令和8年度事業計画並びに収支予算案について事務局から報告及び提案。事業計画案では、作物作付現地確認や今年度実施する化学肥料低減定着支援事業について説明した。

産地交付金の単価設定「地域枠」案では、農家個々の経営規模拡大や米価上昇により労働集約型作物への生産意欲が減退していることから、高収益作物の作付推進へ向けて露地野菜や施設野菜、花卉に対する地域振興作物助成の単価を一律5千円の引き上げを提案。全議案を承認し総会は終了した。

JA青年部では7月2日、札幌厚生病院新館3階大会議室にて、石狩地区農協青年部連絡協議会と札幌厚生病院が共催する「第2回ふれあいマルシェ」に参加した。当日は、管内の4JA青年部によるマルシェを実施し、各単組の地域で採れた農産物や加工品を同院の職員を対象に販売。当青年部からは盟友7名が参加し、YES!circle an米ななつぼしやブロッコリーなどを販売した。

この催しの趣旨は、石狩地区内の農産物や加工品の魅力と地産地消の重要性をPRし、消費拡大の一助とするとともに、JAグループ内での新たな繋がりから今後の活動の発展を目指すものである。

当青年部が出品した商品は全て完売。その中でもブロッコリーについては、マルシェ開始30分となる頃には完売するほど好評だった。

地産地消の重要性PR石狩地区内農産物の魅力発信

第2回JA石青協ふれあいマルシェ



新篠津産農産物等のPRで来場者に声をかける青年部員ら

村内優良事例参考に青年部視察実施

JA青年部村内視察研修



秋小麦圃場を視察する青年部員ら

JA青年部では6月29日、同部の営農部事業として村内視察研修を実施。盟友67名が出席した。この日は水稲圃場4カ所、秋小麦圃場2カ所の合計6カ所を視察。当JA農産部生産資材課の宗像政美主任技師から各圃場での試験方法や調査結果の説明を受けた。

水稲圃場では直播及び移植での新規種子処理殺虫剤によるイネドクイムシに対する効果の確認や多収米「そらきり」に対するケイ酸加里の施用による登熟性向上と品質改善を目的に実施した試験、栽植密度別の生育と収量及び品質に及ぼす影響と効果を確認した。

秋小麦圃場の「きたほなみ」栽培では、村内の多収農家より管理のポイントについて説明を受けた。播種後の鎮圧と耕起方法、施肥関係では基肥と追肥の量と実施時期について話した。また、眼紋病や赤さび病などに対する薬剤の適切な散布方法についても詳しく解説。部員らは今後の営農に活かすべく真剣な眼差しで圃場と資料を見比べていた。

貴重な体験ファームステイで充実した人生を

グリーンツーリズムしんしのつ



桃山学院高校の生徒達とグリーンツーリズムしんしのつの会員

「グリーンツーリズムしんしのつ」では、食農教育事業を7月5、6日に渡って実施。桃山学院高校（大阪府大阪市）の生徒14人が訪れ、4戸の会員がファームステイで受け入れた。

生徒達はそれぞれ受入農家に招かれ、普段経験することのない鋤を持つての畑の草取りやトラクター等農機具の試乗など貴重な体験をした。

最終日、役場前駐車場での別れ式で北野亨会長は「小さな村ですが、米・麦・大豆・玉葱などが皆さんのところまで届くように頑張っています。地元に帰ったら是非探してみてください」と言葉を贈った。生徒代表者からは「短い時間でしたが色々な経験が出来ました。ありがとうございます」とお礼を述べた。生徒らがバスに乗り、別れ際の場面では窓越しに互いに手を振り続けていた。

充実の宿泊視察研修で女性部活動活発

JA女性部宿泊視察研修旅行



充実した表情の女性部員ら

JA女性部では7月13、14の両日、令和8年度の宿泊視察研修旅行を実施した。

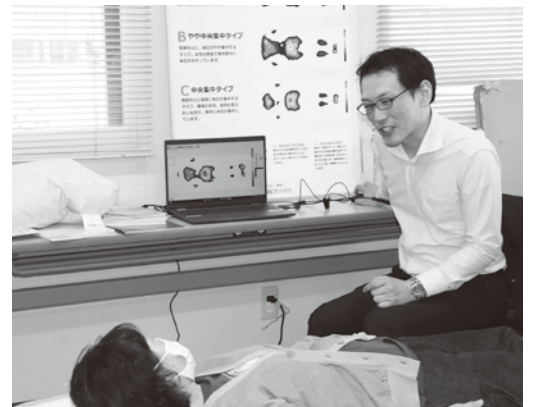
研修先は旭川・富良野・美瑛方面。貸し切りバスにて出発した一行は、まずは富良野市を目指した。「フラノマルシェ」で昼食をとり「ニンゲルテラス」と「富良野チーズ工房」に立ち寄った後、「ファーム富田」を視察して美瑛町へ。散策と視察で「白金青い池」と「道の駅びえい白金ビルゲ」を訪れ、宿泊先の旭川市に到着し1日目の行程を終えた。

研修2日目は、旭川市内で「男山酒造り資料館」を見学し、視察には「上野ファーム」を訪問。昼食後「砂川ハイウェイオアシス館」などでお買い物。道産木材がつくり出す温もり溢れる施設「砂川SHIRO」を自由見学後、滝川市の「松尾ジギスカン」で夕食を味わい、2日間の宿泊視察研修旅行の全行程を無事終了し帰路に着いた。

今年度の宿泊視察研修旅行には、事務局含め19名が参加。今後の女性部活動に向け充実した視察研修旅行となった。

寝姿勢圧に違いあり！タイプを知れば眠りに変化

JA女性部第15回勉強会



寝姿勢圧を画面で見ながら説明する小原氏（右）

JA女性部では6月23日、JA2階大会議室で同部の第15回勉強会を開催。当日は部員26名が参加した。

開会にあたり当女性部の市川真紀部長は「3年ぶりに勉強会を開催し、快眠に繋げる睡眠で日頃の疲れが取れる勉強会になればと思います」と挨拶。

勉強会の講師には、東洋羽毛北部販売株式会社札幌営業所の小原彦氏を招き、「快眠につながる睡眠知識のアップデート」と題して講義を受けた。寝姿勢圧には「フラットタイプ・やや中央集中タイプ・中央集中タイプ」の3つに分類される。フラットタイプは、均一に体圧が分散。男性やよく運動する女性に多く、お尻の筋肉で支えている。やや中央集中タイプは、臀部中心に体圧がやや集中するタイプで、女性の典型で尾骨部分に体圧がかかる。中央集中タイプは、臀部中心に極度に体圧が集中するタイプ。細身の女性や筋肉の軟らかい女性に多く、尾骨に体圧が集中していると説明。部員らは寝台に横になり、パソコン画面に映る自身の寝姿勢圧が何タイプなのかと興味津々の様子で画面を見ていた。

勉強会後のアンケート結果では「測定して詳しく理解出来た」や「睡眠の大切さに気付いた」などの意見が多く見られた。

軽スポーツで心身の健康維持増進図る

JA女性部つくし会室内レクリエーション



ポッチャでリフレッシュするJA女性部つくし会員ら

JA女性部つくし会では7月6日、JA2階大会議室にて令和8年度室内レクリエーションを開催し、心身の健康維持増進と会員相互の親睦を深めた。

開会にあたり大塚陽子会長は「今日は怪我の無いように楽しませよう」と挨拶した。昨年に引き続き室内でのレクリエーション【ポッチャ】を楽しんだ。

会員を8チームに分けて、4チームずつの総当たりで対決した。ルール説明及び審判には新篠津村スポーツ推進委員（松永厚美委員長）の5名に協力頂いた。

参加した27名の会員らの笑い声が会場内に終始響き、心身ともにリフレッシュされた様子だった。レクリエーション終了後に会議を開催。議題として、令和8年度の親睦旅行やJA女性部活動について検討した。

パティシエ気分でリフレッシュ人気のお絵描きコース体験

JA女性部フレッシュミズ日帰り視察研修旅行



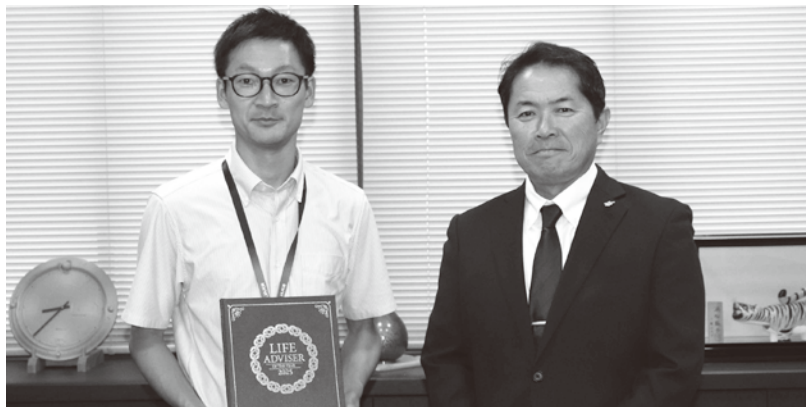
私の白い恋人お絵描きコースを体験したフレッシュミズ会員ら

JA女性部フレッシュミズでは7月9日、令和8年度の日帰り視察研修旅行を実施した。貸し切りバスにて出発した一行は、札幌市南区にあるサッポロフルーツガーデン（札幌果実庭園）でサクランボ狩りを体験。昼食には札幌市中央区の札幌プリンスホテルにてランチビュッフェを堪能。その後、札幌市西区にある白い恋人パークで「私の白い恋人お絵描きコース」を体験。約14cmあるハート型の「白い恋人」にチョコペンでイラストやメッセージを自由にデザイン。白いコック帽と紙エプロンを付けてパティシエ気分で作った。完成した作品は白い恋人のパッケージデザインが印刷された箱に入れて持ち帰り、研修旅行全行程を終了して帰路に着いた。

今年度の日帰り視察研修旅行には20名が参加。今後の女性部フレッシュミズの活動に英気を養う充実した視察研修旅行となった。

JA共済優績LA全国表彰式で高橋知愛係長が受賞

令和7年度JA共済優績ライフアドバイザー全国表彰式



市川専務理事にJA共済優績LA表彰の受賞を報告する共済課の高橋係長（左）

JA共済連では7月15日、東京都内のホテルにおいて、令和7年度JA共済優績ライフアドバイザー全国表彰式を開催。組合員らのライフプラン実現へのサポートで優秀な成績を収めた212JA729人を表彰した。当JAからは金融共済部共済課共済係の高橋知愛係長が受賞した。

全国表彰式は、今年で30回目を迎えた。全国のJAに所属する約1万6000人のライフアドバイザー（L）とスマイルサポーター（窓口担当者）の中から優秀な成績を収めた個人を表彰した。高橋係長は「LAの任命を受け信頼関係の構築を心掛けてきた。組合員・利用者と身近な存在になることで本音を聞き出し、適切なサービスを提出出来るようこれからも感謝の気持ちを忘れず精進したい。使命感や責任感、そして信念が組合員と利用者との幸せに繋がる」と話した。

ナイスショット連発で足取り軽やか

年金友の会第28回親睦パークゴルフ大会・第40回定期総会



蒸し暑い中でも軽やかなショットを見せる会員ら

JA年金友の会では7月13日、会員相互の健康増進と親睦を図るため第28回親睦パークゴルフ大会を開催した。

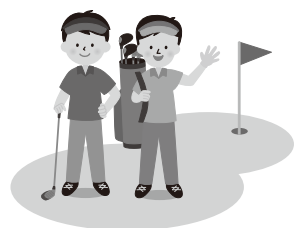
ふれあい農園パークゴルフ場で行われた大会には、腕自慢の会員ら33名が出場。9組に分かれて「ななかまど・アイリス・にれ」の3コースを回り、男女別でスコアを競い合った。

大会終了後には、JA2階大会議室で第40回定期総会を開催。会員58名が出席し、令和7年度事業報告や令和8年度事業計画及び収支予算案など6議案が審議され全て承認された。

曇天で蒸し暑い中、会員達は暑さをものともせず、軽やかに次のホールを目指し歩く姿は、むしろ若々しくも見えらるほどだった。コースには張りのある声が終始響いていた。

【第28回親睦パークゴルフ大会】

男性の部		女性の部	
優勝	スコア	優勝	スコア
勝…今田 征夫	79	勝…山田 美子	86
準優勝…高橋 勇	79	準優勝…中井 美知子	87
第3位…吉野 敬一	79	第3位…佐藤 敏子	87



EM菌で観光資源「しのつ湖」の水質改善図る

新篠津村EM研究会しのつ湖浄化活動



EM団子をしのつ湖に投入する会員ら

新篠津村EM研究会では6月23日、村の貴重な観光資源である「しのつ湖」の水質改善を図ることを目的にEM団子を作成した。

EM菌はEffective Microorganisms（共存共栄する有用な微生物の集まり）の意味を表す通称で、農業・畜産・水産のほか、環境浄化や土木建築など様々な分野に利用されている。川や湖に投入することで、乳酸菌や酵母菌などの微生物が増殖し、ヘドロや汚濁物を分解。水質が改善したという事例も報告されている。

EM団子作りには同研究会員7名が参加。真土をオートサイドで細かい粒子状にし、EMばかりとEM活性液、EMパウダーをそれぞれ攪拌機に投入し、混ぜ込んでEM土が完成する。それを投げ込みやすい大きさに握り、約550個のEM団子を作り上げた。EM団子が白い菌糸に覆われるまで一週間程度保管し、6月30日に同研究会の岡崎繁章会長をはじめとする会員ら12名によってしのつ湖に投げ入れられた。

EM団子とは別に2,000個のEM活性液も同湖に投入され、より一層の効果が期待される。

組合員それぞれのニーズに沿ったプランを提案

長期共済一斉推進



万がーに備え幅広い保障プランを提案

JAでは6月30日から7月3日までの4日間で長期共済一斉推進を実施し、組合員全戸を訪問した。

この取組みは、多様化するニーズに応じ、保障内容の充実を図ることを目的に毎年行われている。

一斉推進では役職員をはじめ、共済連札幌支所職員の協力のもと、4班体制で実施。満足度の向上と保障拡充を目指し、万一保障の見直しやがん共済、医療共済を中心に推進した。組合員目線に立ったプランを提案することで目標を達成する推進実績となった。

今後引き続き全役職員、共済担当者が一丸となつて協同の精神を貫き、フオー推進・広域推進を行っていく。

JA共済一斉推進にかかるお礼について

組合員の皆さまにおかれましては、毎日の農作業に大変お忙しいことと存じます。

日頃よりJA共済事業に対し特段のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

6月30日から7月3日までの4日間にわたる共済一斉推進の際には、大変お忙しい中お時間を割いて頂き、誠にありがとうございました。

併せて、共済のご契約をいただきました皆さまに対しましても、この場をお借りしてお礼申し上げます。

今後ともJA共済事業のご利用をよろしくお願い申し上げますとともに、農作業中の事故・けが等には十分注意され、豊穰の出来秋を迎えられますことを心よりお祈り致します。

JA役職員一同





Fresh vegetables and sandwiches

やさいとサンドイッチ

8.21 FRI 11:00~

場所：サンドリア屯田店 店舗前



子供縁日



とれたて野菜



地元の名産品

1日限定のコラボイベント
ご家族やお友達とぜひお楽しみください

主催：サンドリア × JA新しのつ青年部



【水 稲】

7月15日現在の水稻生育は早3日となっています。また、茎数・穂数も平年並となることが予想されます。今後の管理ではデンプン転流を促進し、一粒一粒を太らせることを目標に、収穫間近まで土壤水分を維持することが重要です。

1 土壤水分の維持

イネは開花から穂かがみ期（出穂後25日頃）にかけて、急速に生長します。そのため、入水と自然落水を繰り返す「間断かんがい」で土壤水分を維持し、落水は穂かがみ期以降に行いましょう。落水後、田面に1cm以上の大きなヒビが入ると、断根により千粒重の低下や腹白粒・乳白粒の増加を招きます。

歩いた時に土壤表面にわずかに足跡がつく程度を目安に、田面の乾きに応じて走り水を行いましょう。

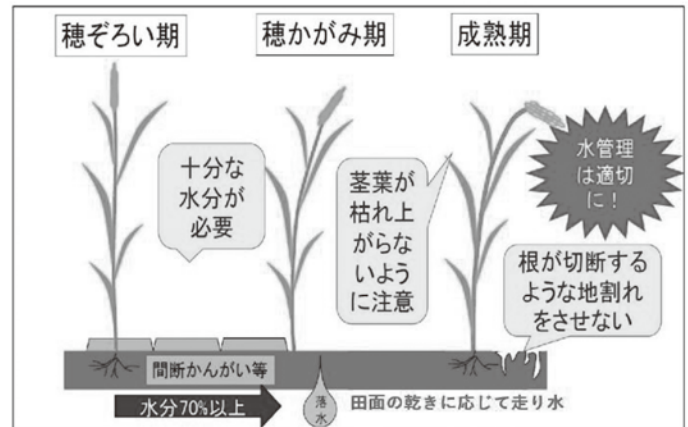


図 出穂以降の水管理

2 胴割粒や白未熟粒に注意

登熟初中期の高温は、胴割粒や白未熟粒の発生リスクを高めます。気象庁の1カ月予報（7月11日～8月10日）では、平年よりも気温が高くなる確率が50%となっています。

出穂後20日以内で、日中の気温が29℃以上、夜間23℃以上になる日が5日以上続くと予想される場合は、かんがい水の掛け流しを行い、地温や稲体周辺の気温を下げる対策を講じましょう。

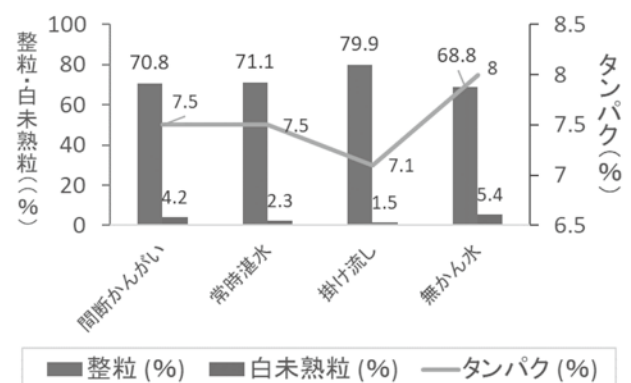


図 白未熟粒等と登熟期の水管理

「令和5年産米の品質実態調査」より

3 カメムシの防除について

カメムシの基幹防除は、出穂期と出穂期から7日後の2回実施します。

残効性の長い殺虫剤を使用する場合は、出穂期から7～10日後の1回散布でも十分な効果があります。

追加防除が必要とされる期間は、出穂期から約30日間であることから、「カメムシ予察情報」を必ず確認し、発生状況と品種に応じた防除を行いましょう。

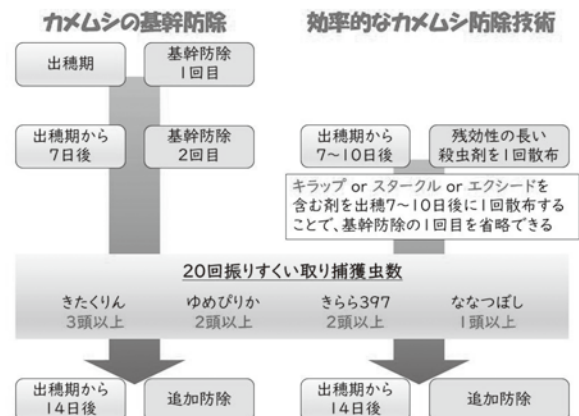


図 カメムシ防除の目安

【秋まき小麦】

土壌病害や雑草害の発生・拡大防止

小麦の連作により、雑草害や土壌病害が拡大する恐れがありますので、田畑輪換を取り入れた4年以上の輪作を実施しましょう。

また、収穫後の緑肥導入や透排水改善の実施、小麦作付け前からの雑草処理など、実態に合った適正な対策を実施しましょう。

(1) 体系処理で雑草対策

スズメノカタビラ、ナタネタビラコなど多様な雑草が増加しています。やむをえず連作する場合は、①小麦収穫後、②耕起前処理、③播種後土壌処理、④出芽後生育期処理、⑤越冬後雑草処理などを組み合わせた体系処理を実施しましょう（図1）。

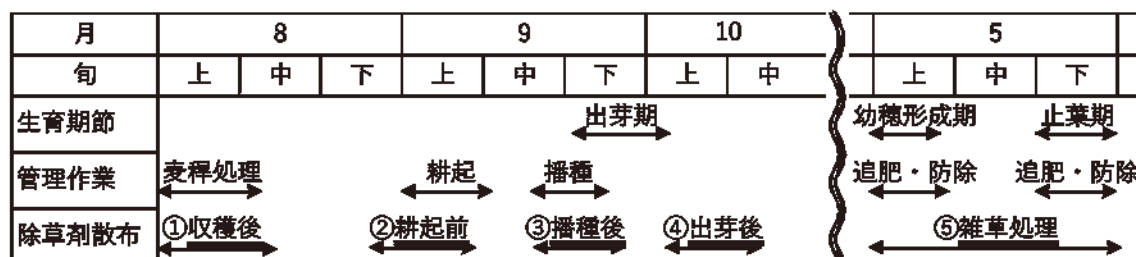


図1 除草剤体系処理例（薬剤選定は防除ガイド参照）

(2) 土壌物理性及び化学性の改善

透排水性不良ほ場では、耕起前に心土破碎、無材暗きよなどの施工を実施しましょう。

土壌分析の実施により、土壌pHは5.5～6.0を目標に石灰資材を施用しましょう。

【大豆】

病害虫防除

(1) マメシンクイガ

年1回の発生で、7月中下旬から8月上旬に羽化し、大豆に飛来産卵します。孵化した幼虫は、未熟な莢の内部に侵入し、子実を食害します。

＜マメシンクイガの防除対策＞（薬剤選定は防除ガイド参照）

・第1回目の防除

成虫及び莢伸長始（莢長2～3cm）の両方が確認されてから6日後。

・第2回目の防除

第1回目防除から10日後。

(2) 腐敗粒（かび粒）

莢の成熟と高温・多湿条件が重なると、腐敗粒（かび粒）が多発します。

その他、莢伸長期の強風による莢の傷や粒肥大による裂莢、カメムシの穿孔等により莢内にカビが侵入・繁殖しやすい条件が重なると発生を助長します。

＜腐敗粒（かび粒）の防除対策＞

・カメムシ等の害虫防除（マメシンクイガ防除終了後）に実施する。

・8月下旬～9月上旬に殺菌剤で防除を実施する。

・成熟が進んだほ場は、適期に速やかに収穫する。



JA新しのつ

第47回新しのつ青空まつり 「あぐいふえすた」

SUN & GREEN しんしのつ

日 時 令和8年8月29日（土） 10:00～13:00

場 所 新篠津村自治センター南側芝生コーナー

- ①今年も青空まつりと同一会場で実施します
- ②子どもから大人まで楽しめるゲームを用意！！
- ③飲食券にはもれなく「ラッキー賞」が付いてます！
- ④賞品多数！お楽しみ抽選会も！！
- ⑤JA青年部、JA女性部の物販も！

—— 村民・地域住民皆様のご参加をお待ちしております ——

お楽しみ抽選券付き飲食券

味付けラム肉・野菜セット・ななつぼし・ラッキー賞

◎飲食チケット 2,000円（前売・当日券共通）

※当日券の販売枚数には限りがあります

前売券販売窓口 JA新しのつ 直販課

（TEL 0126-35-7108）

お車でご来場の場合、セブンイレブン南側のバリアフリー広場を
臨時駐車場としてご利用願います

※ 雨天等によりやむを得ず中止の場合は、飲食券に表示している飲食物を会場にて
交換とさせていただきますので、あらかじめご了承ください

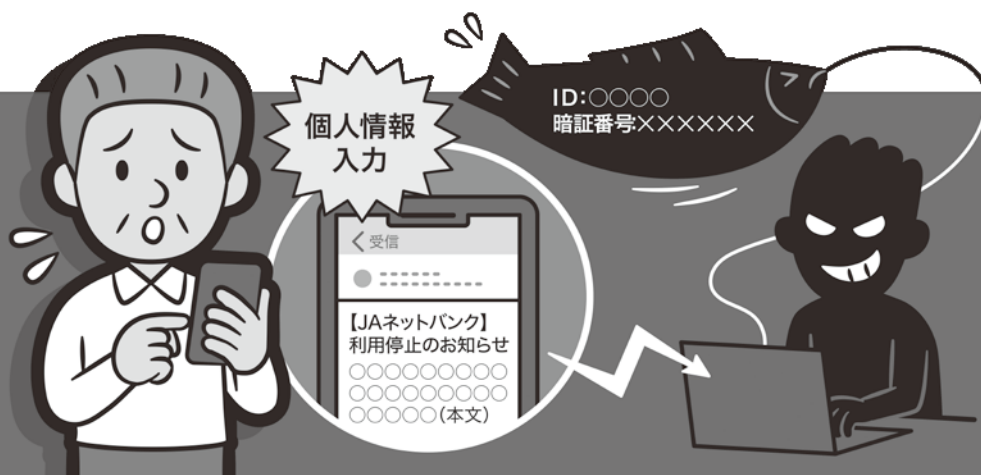
【引換 令和8年8月29日（土）午前10時～午後1時】

JAバンクを装った フィッシングメールに ご注意ください!

お客さま情報や利用目的の確認を求めるメールやSMSはすべて詐欺です!!

このようなメールやSMSを受信した場合には、
本文内に記載しているリンク先へのアクセス・個人情報の
入力は絶対に行わないでください。

JAバンクでは、「お客さま情報の確認」「取引目的の確認」「口座確認」等と称して
メールやSMSでJAネットバンクへのログインを誘導することは行っておりません。



✓ 実際に確認されたフィッシングメールの件名の例

- ☐ お客さま情報等の確認について
- ☐ お取引目的等確認のお願い
- ☐ お客さまの口座が凍結されました
- ☐ 利用停止のお知らせ

※上記のほか、「重要」「緊急」といった不安をあおる表現など、様々な件名が確認されていますのでご注意ください。



このような件名のメールやSMSはすべて詐欺です!
本文内に記載しているリンク先には絶対にアクセスしないでください。

! だまされないためには

- 身に覚えのないメールや、本人確認を装った不審なメール、SMSは開封しない
- メールやSMSに記載されたリンク先には安易にアクセスしない
- メールやSMSのリンク先からは、IDやパスワード等の個人情報を入力しない

JAバンクからの正規のメールか判断に悩む場合、だまされてしまった場合には、すぐに口座をお持ちのJA店舗へ連絡し、必要に応じ最寄りの警察署へもご相談ください。

JAバンクでは被害拡大防止に向けて、警察と連携し、店舗やお電話等での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。
何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



皆様に日頃の感謝をこめて



SSキャンペーン



給油がお得!

毎週

大好評につき継続中!!

木

金

限定!

ポイント会員限定

ポイント会員新規受付中!

3

円引き!



JA新しのつ
ホクレン新篠津給油所

石狩郡新篠津村第47線北12番地

☎0126(57)2810

営業時間 午前7時00分～午後7時00分



令和8年度 第6回 理事会 令和8年7月17日(金)

報告事項

- ① 農協財務状況報告(6月末)について
- ② 上半期購買品等棚卸しの実施について
- ③ お盆休業について
- ④ 内部監査室監査の実施結果について
- ⑤ 組合員の加入について
- ⑥ 「マネロン等の防止にかかる対応状況」半期報告について
- ⑦ 令和8年度長期共済一斉推進実績について
- ⑧ 令和7年度経営分析結果について
- ⑨ 第2回農家経営対策委員会の開催結果について
- ⑩ 保管業務状況について
- ⑪ 令和8年度野菜・花卉の出荷状況について

- ⑫ 令和8年度麦調製貯蔵出荷施設運営協議会の開催結果について
- ⑬ 常勤役員の動静について

付議事項

- ① 第1・四半期自治監査の実施結果について
- ② 組合員の出資持ち分譲渡について
- ③ 負担金の支出について
- ④ 5,000万円超の信用の供与等の決定について
- ⑤ 特定組合員の営農計画変更について
- ⑥ 理事との業務委託について
- ⑦ 新しのつ青空まつり「あぐりふえすた」の開催について
- ⑧ 固定資産の取得について

その他

※上記の事項について報告、承認されました。

お盆休業のお知らせ

お盆休みに伴い、下記のとおり業務を休業いたします。 ※給油所・貯金業務は通常どおり営業します。

お問合せ先
JA管理経理課
(57-2311)

休業日:令和8年8月14日(金)

**ホクレンショップ
新しのつ店からの
お知らせ**

いつもご利用いただきありがとうございます。
8月9日(日)は通常営業致します。
皆様のお越しをお待ちしております。

令和9年度入学生第1回募集 JAへの就職希望者100%就職(令和7年度実績)

- 定員40名 ●男女共学 ●1力年 ●寮完備(個室) ●通学制
- 受験資格:満27歳未満(令和8年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:9月19日(土) ●願書受付:7月13日(月)～8月31日(月)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校
JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1

JAカレッジ

検索

TEL 0120-918-417

家の光図書 ～2026年8月の新刊～

※貸し出しを行っていますので、詳しくは、
営農企画課までご連絡下さい。

好評の図解シリーズにて「コメ入門」が大改訂！「令和の米騒動」はなぜ起きたのか？についてわかりやすく解説します。丁寧な用語解説と、目でわかる図解の力で、日本農業の要である「コメ」のすべてを解き明かします。



西川邦夫 監修 A5判・224頁
本体:1700円(+税)

最新版 図解 知識ゼロからのコメ入門
第3版

フライパンひとつでメインおかずから、スープ、副菜までこれ1冊で毎日のおかずが全部楽に。難しいことなし、疲れた日こそ食べたい、心と体をいたわるレシピを多数掲載。



齋藤奈々子 著 B5判・96頁
本体:1500円(+税)

身近な食材とフライパンで作る
ワンパン薬膳ごはん

大好評「60歳からのおいしい完全食」の第2弾。今回は「冷凍作り置き」をテーマに、手軽にできておいしい栄養がとれる食事法とレシピを紹介。夏の面倒な料理も、冷凍作り置きでバランスよく食事が摂れます。



荻野恭子 著 B5変型判・96頁
本体:1700円(+税)

60歳からの冷凍作り置き完全食
レンチンするだけで栄養満点



黎 明
山元 志穂 さん

父：靖規 母：幸子
趣味：バドミントン
マンガ

我が家のヒーローは、兄のはるまです。
はるまは、だいたい毎日わたしと話をしたい人です。わたし
が「どうしても遊ばない」と言ったらはるまは、遊んでくれないとて
めがさしいです。
おふろの時わたしは「入りたい」と言ったらはるまは、
先に入ってくれました。
そんなやさしい兄ちゃんかわたしは、だいすきです。
なので、我が家のヒーローは、はるまです。

な、かまど文芸

薔薇園の華の艶やか風誘う

咲き誇るバラ園めぐる車椅子

暗夜抜け遠雷落ちる帰り道

そよ風の心地よきかな薔薇(ばら)の香

「米」と「米」国難に堪え一夜酒

袖引かれ誰かと思えばバラのトゲ

さやさやと青すすき揺れ裏通り

サワサワと穂に触れてゆく麦の風

穏やかな夕暮れつづく遠郭公

つぶやきのやう水中花泡ひとつ

幾度も願いを書きし星祭(たなばた)

君病みし赤色の薔薇かすれけり

俳句・川柳サロン

介護寿司心も癒えて情け知る

藤椅子のへこみに父の遠くあり

栗の花匂い嗅ぎけれ香に咽ぶ

盆踊り輪から抜けて淡い恋

タンスから大風呂敷の出番かな

バラの花トゲの護衛に守られて

永森 勇

小原 博

佐藤 千佳

萩生田 敏昭

木村 良磨

石若 ひとみ

水島 キミ

浅田 緑

波多野 和歌

長谷川 美智子

田中 美智子

吉田 修二

いさむ

はせみちこ

わか

ひろし

よしまろ

みどり

みんなの伝言板



小柳 明子 (ふらわ／51歳)

ハートのクッションをぎゅっとながらかわいい女子がすごかったです♪



水島 りなこ (みずほ／8歳)

私の大好きなポケモンの、ニンフィアを書きました。



白石 智華 (みのり／11歳)

ゆるかわシリーズで次は柴犬と牛を描きました！もう少しで春です！きれいなお花楽しみです♪



三上 乃衣 (上篠津／8歳)

深海魚のシギウナギとギンメダイを書きました。



小林 幸美 (西の里／9歳)

わたしは女の子をかきました。



小沢 りおと (岩見沢市／9歳)

Dark Deception のキャラクターを書きました 😊

編集後記

7月の3週目に入ったあたりから一気に本格的な夏の暑さが訪れた。まとわりつく様な暑さは気力も体力も削ぎ落す。それでもその週末には雨が降り、夜温は下がっていた。昨年は異常高温から干ばつ傾向となった夏。今年は適度な雨を降らせて欲しい。天からの配慮をたまには頂きたいものだ。

辞書を引くと「配慮」にも「心配」にも共に【心づかい】という意味合いがある。相手の気持ちや立場、状況を考慮したうえで、悪影響が出ないようにすることや自分自身にある真心を人に配るとというのがその言葉の本質だろう。それを今は天から頂きたい。天にも心というものがあるのなら、どんな人でも希望を持って生きられる、生きやすい環境を与えてあげて欲しい。ふとこんなことを考えていた。逆境の中でもいつか必ず光は射してくる。その光こそが人の心なのかもしれないと思った。

お便りイラストを募集しています

食や農業、地域の話など、日ごろ感じていることを折込みはがきでお便りください。採用された方には謝礼をお送りします。また、カラーイラストや写真もお待ちしております。

あて先とお問い合わせ先

〒068-1193 石狩郡新篠津村第47線北13番地
JA新しづか農産部営農企画課
TEL:0126-57-2311
E-mail: iwaimasami@shinshinotsu.ja-hokkaido.gr.jp

※JA金融店舗ATMとホクレンショップに応募箱があります。

発行/新篠津村農業協同組合 編集/営農部営農企画課
住所/〒068-1193 石狩郡新篠津村第47線北13番地
電話/0126(57)2311(代表) ホームページ/http://www.ja-shinshinotsu.or.jp/
印刷/弘文社印刷(株) 岩見沢市5条東11丁目
この『あぜみち』は環境にやさしい道産間伐材配合紙を使用しています。